



地域協働学校運営協議会だより

地域協働学校運営協議会代表

第4回（8月29日）運営協議会会議の概要です。

■日時 令和4年8月29日（月）15時15分～17時00分

■場所 戸塚第三小学校 体育館・会議室

■出席者

1 代表挨拶

コロナ感染が収束しないうちに2学期が始まり、25日から3日間、朝、子供たちの登校の見守りをした。3日目の今日は子供たちの足取りもしっかり、元気良く「おはようございます」と挨拶をしていた。私の家の前は、朝の時間は通行止めのはずだが、今日も1台車が通った。運転手に注意はしたが気を付けて見守っていききたい。

2 校長挨拶（校長）

運営委員の皆様、1学期はお世話になりありがとうございました。2学期も25日から始まり、コロナ感染が収束しない状況と熱中症も心配な状況の中、子供たちの健康管理に気を付けて、教育活動を進めていきたい。

今日は、新宿区の第三者評価委員の2名の先生に参加いただいている。7月に授業参観していただき、10月にも授業参観の予定。今日は地域協働学校運営協議会の1部と2部の両方を参観いただく。

3 各支援部の活動について

<安全安心支援部>

- 学区を理解する上で地図を用意した。
- 戸三小通りの道路工事が始まり、100mくらいコンクリートが剥がされ、重機やトラックが多い。
- シチズンボウル跡地の工事のため、新宿西戸山中に登る坂道が車の抜け道になり、交通量が多く危険。
- 町が変わってきて、通学路の見直しも、安全を確認しながら保護者、地域の方たちと検討していきたい。

<学習支援部>

- 2学期以降に地域と関わりのある活動を、2年生3年生が予定している。昨年度は2年生が少人数でお店をまわらせてもらった。今年も様子を見ながらいろいろな所にご協力いただきたい。

また英語を教えていただくなどのご協力をお願いしたい。

- 今回、久しぶりに5年生の宿泊行事が実施できた。少しずつ行事や体験できることが増えてきているので、いろいろなことを経験させてあげたい。

<環境美化支援部>

- アマリリスの球根を花壇に植え替えた。
- ビオトープの池が高温になり、生き物を戻せない状況である。理科室で飼育していたが、水質が悪くなることもあり、今残っているメダカ等を種類別にして水槽で飼育している。今後、ビオトープの池で飼育していくか、水の循環のこともあるので検討していきたい。
- 桜の木の植樹について話題があり、100周年に向けて何ができるのか、予算がどのくらいかかるのかなどを検討していきたい。

4 学校の近況報告（校長）

- 子供たちの夏休みの様子は、自由研究や絵日記を見ると、ご家族の工夫でそれぞれ楽しい思い出ができたようである。コロナ禍以前のように、どの家庭も自由に出かけることは難しい中、感染対策をされながらの工夫をされているようである。
- 新型コロナウイルス感染者は高止まりの状況の中、学校では引き続き感染対策に気を付けながら、安全に配慮しできることは実施し子供たちの教育活動を進めていく。
- 保護者には、毎日の検温、健康観察は引き続きお願いしている。また、本人又は家族に体調不良、発熱があった場合は登校は控えていただくようお願いしている。
- 学校内での感染対策として「あいてますか」の合い言葉を継続していく。
あいだをあける
てをあらう

マスクをつける
かんきをする

○マスクについては、熱中症に留意し体育の授業では外してもよいことを指導している。

○2学期の予定

10月22日(土) 運動会

12月 3日(土) 学芸会(保護者鑑賞)

※新型コロナ発生以前と同様な形での実施は難しいため、実施方法等については検討していく。

9月17日(土)～ 学校公開

※実施方法は、1学期のように時間を分けてグループ別で実施する予定。

9月28日から2泊3日で日光移動教室(6年)

※参加児童、引率者はPCR検査を事前に実施

○地域の行事も中止、延期になっているが、実施する場合は児童、保護者に知らせていく。

○ホームページ「戸三日記」を見せながら、6/14～を振り返る。

(教諭) 女神湖高原学園夏季施設の報告(5年生)

(主幹) 6年生がTGG(東京グローバルゲートウェイ)体験の報告(6年)

5 意見交流

(委員) この3日間、登校時の見守りを行った。初日は挨拶が返ってこなく、3日目になると挨拶が返ってきて、声かけは必要と感じた。子供たちは正直で、アンケートに学校は楽しいと書いている。伸び伸びとしていてよいと思う。

(委員) 夏休みが終わり、子供たちが元気に登校してきた。コロナ感染者が拡大している中、欠席も少なく良かった。夏休み中の5年生の宿泊行事も実施ができた。

(委員) 子供たちの生き生きした行動や言葉が感じられる。戸三小の子は伸び伸びしていると思う。自由に発言できる指導の仕方が良い。2学期に入り、思い出作りも大切なので、用心しながら移動教室が実施できるのはよいと思う。地域のことによって依頼、質問があれば遠慮なく来てほしい。

(委員) 今日の話聞いて、第一印象はだいぶ行事が始まってきたと感じた。学童は夏休み中に多くの児童が来館したが、大きな事故もなく過ごせた。

(委員) 今年の夏はすごく暑かったので、昼間出かけている子供はあまり見かけなかった。登下校の元気な声を聞けるようになりよかった。夏休み中、子供たちは

大きな荷物を背負っていながらもマスクを着用していて感心して見ていた。

(委員) 我が家の子供たちは、それぞれに過ごした夏休みになった。受験生、試合などでお盆を帰省せず東京で過ごした。子供たちが成長していくと、家族で過ごすことができなくなるといった。

(委員) 戸三小通りの道路工事が始まり、9時から夕方まで行っている。西友の坂下から細谷医院までの間は以前は通学路でなかったが、下校時に通っている児童を見かける。通学路は変わったのか。

(校長) 変わっていない。再度、通学路で帰るよう指導していく。

(委員) 子どもひろば、児童館からの帰りも通学路で帰るよう指導していく。

6 その他

○教育支援課より

・支援課の4月以降の取組が再開してきている。地域協働学校委員向けの対面での研修会を次のように予定。

10/3(月)「攻める防犯の考え方」

講師 東京未来大学 子ども心理学部
学部長

・代表の挨拶にもあった、子供たちの見守り、挨拶運動は、どの学校でもこのコロナ禍の2年ぐらいは自粛していた状況。研修会での話を聞いて原点に立ち戻っていただけたらよい。

・コロナ感染予防のため各校1名の参加。代表が参加。研修会参加後、共有できたらよい。

○次回9月17日(土) 11:40～